

記入例

児童手当・特例給付 額改定認定請求書
改定届

津山市長 殿

認印を押してください

提出年月日	※受付確認年月日
平成 26 ・ 1 ・ 6	平成 ・ ・

受給者	(ふりがな) 氏名 (法人名等)	つやま たろう 津山 太郎		住所	〒 708-0004 津山市山北520	
	性別	職業	ア. 被用者 イ. 公務員 ウ. 被用者等でない者	電話	(32)	2065
	男・女			生年月日	明治 大正 昭和	50 ・ 5 ・ 5

該当しているものに○をしてください

増額又は減額の別	増額 ・ 減額
----------	---------

増額又は減額の原因となる児童

氏名	続柄	生年月日	同居・別居の別	海外留学をしている場合の出国年月	住所	監護の有無	生計関係	※児童との関係で、該当する場合に○印
津山 子太郎	子	平成26・1・1	別	平成 年 月	父と同じ	有	同一	・未成年後見人 ・父母指定者 ・同居父母
			同・別	平成 年 月			同一	・未成年後見人 ・父母指定者 ・同居父母
			同・別	平成 年 月		有・無		
			同・別	平成 年 月		有・無		
			同・別	平成 年 月		有・無		・父母指定者 ・同居父母

増額又は減額の対象となるお子さんのみを記入してください。

請求者が保護者として児童の面倒をみていれば、「有」に○をしてください。

・請求者が児童の親であり、生計関係が同一であれば（⇒「同一」に○）
・請求者が児童の親以外であり、子どもの生計を維持していれば（⇒「維持」に○）

増額した理由	ア. 出生 イ. その他（ ）
--------	--------------------

減額した理由	ア. 死亡した イ. 監護しなくなった ウ. 生計を同じくしなくなった エ. 生計を維持しなくなった オ. 日本国内に住所を有しなくなった（留学を理由とするものを除く） カ. 未成年後見人でなくなった キ. 父母指定者でなくなった（児童の生計を維持する父母等の帰国） ク. 里親等への委託又は児童福祉施設等への入所 ケ. 児童と同居しなくなった（単身赴任の場合を除く） コ. その他（ ）
--------	-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

事由の発生した年月日	平成 26 ・ 1 ・ 1
------------	---------------

備考	※認定・改定・却下	※認定・改定・却下年月日	※認定・改定年月	※手当月額
		平成 ・ ・	平成 ・	3歳未満分 円 3歳以上小学校修了前分 円 中学生分 円 計 円

- ◎ 裏面の注意をよく読んでから記入してください。
- ◎ ※印の欄は、記入しないでください。
- ◎ 字は、楷書（かいしょ）ではっきり書いてください。
- ◎ 記名押印に代えて、署名することができます。